



平成 30 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 A D E K A  
代表者名 代表取締役社長 郡 昭夫  
(コード：4401、東証第 1 部)  
問合せ先 法務・広報部長 影島 光  
(TEL. 03 - 4455 - 2803)

## **ADEKA** 中期経営計画（2018～2020 年度）の策定

ADEKA グループは、2018 年度から 2020 年度の中期経営計画『BEYOND 3000』を策定し、本年 4 月からスタートしました。

『BEYOND 3000』は、2025 年の ADEKA グループのありたい姿『ADEKA VISION 2025』の実現に向けたセカンドステージであり、この 3 年間でオーガニックグロース（自立的成長）により、売上高 3,000 億円を超え、さらなる拡大を目指してまいります。

### 1. ADEKA VISION 2025

現在の事業基盤である「化学品と食品」のみならず幅広い事業を世界中で展開し、メーカーとして世界の技術をリードしつつ、本業を通じて社会（豊かなくらし）に貢献するグローバル企業を目指します。

## **ADEKA VISION 2025**

先端技術で明日の価値を創造し  
豊かなくらしに貢献するグローバル企業

## 2. 2018～2020 年度中期経営計画

### (1) 名称：『BEYOND 3000』

### (2) 概要

「売上高 3,000 億円を超えるグッドカンパニーとなる。」という基本方針のもと、中期経営計画最終年度（2020 年度）に、

『連結売上高 3,000 億円超（オーガニックグロス）、営業利益率 10%、ROE10%』を目指します。事業領域の拡大と新規事業の育成を目的とした M&A グロスにつつましても、積極的に進めてまいります。

### (3) 基本戦略：

#### ● 3 本柱の規模拡大

『樹脂添加剤』『化学品』『食品』を事業の 3 本柱として、事業毎に定める戦略製品の販売をグローバルで拡大する。

#### ● 新規領域への進出

ターゲットとする『ライフサイエンス』『環境』『エネルギー』分野において、ビジネスモデルを構築し、事業化を推進する。

#### ● 経営基盤の強化

CSR を推進し、社会への貢献と社会からの信頼を高める。  
ADEKA グループの相互連携を強化し、総合力を発揮する。

### (4) 5 つの施策

#### ① 経営管理：グループ経営管理の強化

ADEKA グループ共通の価値観の醸成や、制度、体制等を整備し、グループ経営管理の強化を図る。

#### ② グローバル：グローバル化の拡大とローカライゼーションの加速

調達・生産・販売のグローバル展開をさらに拡大させるとともに、海外の各現地法人の成長を加速する。

#### ③ 技術：イノベーションの創出と競争力の強化

社会から求められる製品を永続的に創出していくため、研究開発の強化と新規事業化の推進、および生産技術を深化・継承していく。

#### ④ 人財：グローバル人財、リーダー人財の拡充

企業資産である人財への持続的な投資により、グローバル人財・リーダー人財を拡充する。

#### ⑤ 企業価値：CSR を推進し社会とともに発展

CSR 推進体制のレベルアップを図り、事業を通じて社会の課題解決に貢献し、当社の持続的成長につなげていく。

### (5) 投融資計画

3 カ年総額：1,000 億円（内訳：設備投資額 500 億円、M&A 資金 500 億円）

※中期経営計画「BEYOND 3000」の詳細内容につきましては、  
2017 年度決算説明会（2018 年 5 月 25 日）の際に、ご説明いたします。

以上